

流山市議会の人事が決定
委員会構成等が変わりました

市民に役立つ市政実現へ

引き続き日本共産党市議団(4人)は、願い実現に頑張ります

6月19日からスタートした25年第2回定例議会で、市議会の新たな人事〔裏面〕が決定しました。ご報告します。

ガザ地区の恒久停戦等の決議案 提出へ

6月27日の議会運営委員会では日本共産党が提案した「ガザの恒久停戦と、パレスチナの平和を求める意見書案」が議論され、他会派からの修正・加筆を加えた「決議案」を確認。日本共産党を含む5会派が賛同したことから、議会運営委員会で議会最終日(7月9日)に提案されるのが決定されました。決議案分は以下の通りです。

ガザ地区の恒久的停戦と、パレスチナの平和を求める決議(案)

パレスチナ・ガザ地区における未曾有の人道危機は、少なくとも4万8千人の尊い命を奪い、2025年1月19日、三段階あるとされる第一段階の停戦が実現した。

しかし、ようやく結ばれた停戦は決して恒久的なものではなく、今なお、殺りくと占領が続き、子どもを含む多くの一般人の犠牲者が出ているが続けており、極めて脆弱な状況にある。

平和都市宣言を掲げる本市の市議会として、これ以上、子どもを含めた罪なき一般人への無差別な攻撃は断じて看過することはできない。

そこで、以下のことを関係国及び関係者に強く求める。

記

1、ガザの実効支配勢力は直ちに、人質・被収容者を無条件に解放すること。

2、イスラエル政府は、ガザから早期に完全撤退すること。

3、イスラエル政府・ガザの実効支配勢力は、速やかに恒久的停戦を行うこと。

4、ガザ地区への、医薬品・食料などの人道支援物資を速やかに届けるためのあらゆる手立てを尽くすこと。

5、日本政府は国連憲章と国際法の原則の実現の立場から、ガザの恒久的停戦を求めると共に、パレスチナ全体の平和の実現に向けて、あらゆる外交努力を行うこと。

以上、決議する。

任期の前半が終わり、後半2年間はスタートしました。

ガザの深刻な実態を傍観せず、決議案が議会運営委員会として提

案されることは画期的です。

市民の願いにしっかり応え、市民に役立つ議会の真価が問われています。ぜひご注目ください。



流山市議会議員

おだぎりたかし

会派	人数	所属議員 (●会派代表)	議会運営 委員会	常任委員会 (◎委員長、○副委員長、 ※後期高齢者医療広域連合議会議員)				特別委員会 (◎委員長、○副委員長)	
				総務	教育福祉	市民経済	都市建設	議会 広報公聴	T X沿線整備と 新川耕地・周辺
日本 共産党	4人	●小田桐たかし、乾えり、 高橋あきら、植田和子	小田桐 たかし	○高橋 あきら	○植田 和子	◎小田桐 たかし (※)	乾 えり	小田桐 たかし	小田桐 たかし
流政会	8人	●近藤みほ、青野直、笠原久恵、 坂巻儀一、渡部仁二、川本大岳、 小沢えみり、石原修治 (議長)	○近藤美保、 渡辺仁二	坂巻儀一、 ◎渡辺仁二	青野直、 笠原久恵	○小沢えみり、 近藤みほ	○川本大岳、 石原修二	川本 大岳	笠原久恵、 坂巻儀一
流山 みらい	4人	●中村彰男、藤井俊行、 西尾段、うた桜子	◎藤井 俊行	藤井 俊行	うた 桜子	中村 彰男	◎西尾 段	○うた 桜子	○中村 彰男
公明党	4人	●戸辺滋、、岡明彦、 桑畑伴子、野村誠 (副議長)	岡 明彦	野村 誠	戸辺 滋	桑畑 伴子	岡 明彦	◎桑畑 伴子	◎岡 明彦
自民党	2人	●海老原功一、 中川弘 (議会選出監査委員)	中川 弘	中川 弘	◎海老原 功一			中川 弘	海老原 功一
会派に 属さない 議員	6人	楠山栄子、阿部浩正、森田洋一、矢口輝 美、清水大、鈴木ゆうすけ (期数・年齢順)	—	阿部 浩正	矢口 輝美	森田洋一、 清水大	楠山栄子、 鈴木ゆうすけ	6人 全員	—
人数	28人		6人	7人	7人	7人	7人	11人	6人